Week 1

Introduction to the course

General Agreements:

- 靴を下駄箱に入れ，出席番号の座席に着席してください.
- 座席とログイン記録で出席統計をとります．座席の移動は一切認めません.
- 飲食・喫煙厳禁.
- アカウントを既に取得している学生はその名前でログインしてください.（パスワードは空き時間に情報センターに問い合わせ，各自で変更・管理してください.）
- アカウントを持っていない学生は dmm01 から dmm45 の共用アカウントが使用できます. 数字の部分は出席番号（コンピュータの上についている番号）を使ってください．この場合パスワードはユーザ名と同じです．ある程度の知識がある人は新規にセンターへ申し出て，アカウントを発行してもらうといいでしょう.
- この講義では皆さんを信用してプロキシを通過させてもらっています．講義とは関係のないゲームやホームページ閲覧等をしないように．教室のディスプレイはアナログのネットワークになっており，教師用ＰＣから「丸見え」になっています.
- ソフトウェアのインストールは禁止です．どうしても必要な場合は相談してください.
- 書き込みはデスクトップ上の「マイドキュメント（h:)」と「フロッピーディスク」に対してのみ可能です.「マイドキュメント」は誰でもフルアクセス可能になっていますので注意してください.
- プロジェクト作成では引用のルールを学んでください．レポートにホームページを断らずに貼り付けるのは論外です.

In this class:

- 個人用のフロッピィを使う人は自分で用意してください.
- エディタにはメモ帳を，ワープロにはマイクロソフト・ワードを使います.
- http://www.center.tsuyama-ct.ac.jp/homepage/kats/infoe3.htm にこの講義のインフォメーションがあります.
- 工業英検の受験を推奨します．http://www.center.tsuyama-ct.ac.jp/homepage/kats/tech.htm を参考にしてください．４月２５日学内締切，５月２７日本校（合併教室）で試験です．工業英検４級合格者には５点を，３級合格者には１０点をそれぞれ年度末に加点します.
- 課題提出をネットワーク上のドライブへのファイルのコピーで行うことが多々あります．テキストファイルの作成，ファイルの作成と更新，ネットワークへの提出がスムーズにできるようになってください.（一旦提出すると上書きができないため，エラーとなります．教師用ＰＣで確認してください）
- 本年度が終了するまでに
  - 工業分野で用いられる英語を理解し，基礎的な作文ができる.
  - 英文の入力がタッチタイピングでできる.
  - コンピュータにおける日本語と英語の処理の違いを理解すると同時に，スペルチェック・辞書やシソラスの参照・ハイフネーション等を使いこなして体裁よく英文が作成できる.
  - 自分の得意な言語(C, Java, VB, awk，エディタのマクロ等)を用いて簡単な自然言語の処理を行い，英語と日本語の文法について考察することができる.

  ようになってください.